

地質情報展2006こうち -アンケート集計報告-

吉田 朋弘¹⁾

地質情報展2006高知「黒潮よせるふるさとの地質」には、3日間で908名の来場者がありました。ここでは、アンケートにお答えいただいた398名の中から、貴重なご感想等を一部紹介致します。なお、回答内容につきましては、極力ご記入いただいたままで明記しておりますので、誤字や読みにくい点はご了承下さい。

問1) あなたは?

小学生 140名
中学生 8名
高校生 6名
大学生 19名
一般 174名
地質学会員 40名
無記名 11名
Best3: 高知市立新堀小学校 23名
同介良小学校 18名
同昭和小学校 9名

問2) このイベントを何で知りましたか?

学校のポスター 63名
学校の先生に教えてもらった 59名
友人・知人に教えてもらった 72名
地質調査総合センターHP 13名
地質学会誌 45名
新聞記事等 79名
無記名 67名

問3) どちらからおいでですか?

高知市内 264名

高知県内 56名
高知県外 57名
無記名 21名

問4) どのテーマに興味を持ちましたか?

【展示と説明のコーナー】31テーマからBest5を、
【体験コーナー】12テーマからBest3を紹介します。

【展示と説明のコーナー】

高知の砂 134名
四国の地質概要 107名
南海地震と津波-海溝型地震とはなにか- 95名
地層から発見された南海地震 88名
南海トラフ付加体3Dアニメーション 84名

【体験コーナー】

不思議なメガネで立体的に見える海や山 219名
ペットボトルで地盤の液状化を再現 172名
鳴り砂 161名

問5) この情報展で感じたことを自由にお書き下さい。

【小学生から】

- ・石や化石の事がよくわかり、もう一度行ってみたいと思いました。レプリカも作ったのが初めてなので、すごくいい体験ができたと思います。
- ・ぼくは、一番おもしろかったのは、ペットボトルで地盤の液状化を再現がおもしろかったです。また、行く機会があれば行きたいです。
- ・ペットボトルに入っている砂を「コンコン」したら、いろんなものがでてくるからびっくりした。じしんの写真を見てマンホールがつきでいていたので、「こんなことあるんだあ」と思いました。

1) 地質情報展事務局 産総研 地質標本館

キーワード: 高知, 地質情報展, アンケート

- ・一番、マンガン団塊がおもしろかったです。とくにユーホーキャッチャーみたいなのがおもしろかった。
- ・いろんな ならった。たのしかった。またきたい。ほしいのがいっぱいあった。
- ・いろいろなことができてたのしかったです。すなをかかさつしよんで、ガネットなどをみつけたりしてたのしかったです。
- ・楽しかった。鳴り砂はとてもふしぎでした。
- ・不思議なメガネで立体的に見える海や山が家にあったらよかったな。
- ・いままで知らなかったことがいろいろ分かりました。石をわってみたら、水しようと同じようなものが入っていたり、自分のもっている石は、光っているけど、なんなのか？ということも分かりました。
- ・ばそこのひこうきのげーむがたのしかった。
- ・初めこのコーナーにはいったときは、あまりすごかものがあるとおもわなかったけど、まわっているうちに、楽しくなって、いままで、やったこともないたいけんができすごうれしかった。
- ・高知の砂は、たくさんあったしきれいでした。砂をもらえてよかったです。アンモナイトに水晶もすごかったです。
- ・うりものを出してほしい。
- ・今までに知らないことを今日初めて知ったので、学校のじゆ業にいかしたいです。
- ・じぶんのひろった石をみていただいて水晶の兄弟だとはしりませんでした。とてもべん強になりました。
- ・とても化石のことがわかり良かった。特に不思議な砂箱「砂変幻」がおもしろかった。
- ・理科で今やっているからべんきょうになった。

【中学生から】

- ・フライトシュミレータがリアルでおもしろかったです。
- ・エジプトの門の文字のかいどくが難しかった。古代エジプトの人は頭がいいなと思った。マンガン団塊と砂変幻が特におもしろかった。
- ・化石で、その地層の年代などを、きめれるなんてすごいと思いました。説明員もわかりやすく、おしえてくれた。すごく楽しかった。

【高校生から】

- ・説明はとても丁寧でわかりやすかったが、内容が少々難しかった。実験はどれも楽しくて、やっていてあきない。
- ・地学の奥の深さをまた思い知らされました。理屈の前に自分の目で見てすごい!! と思えることがたくさんありました。知ると知らないでは自分の世界観まで変わってしまうような(例えば入口の立体地図なんてすごかった!!)ことに出会えました。説明員の方には丁寧に解説をいただき、ありがとうございました。

【大学生から】

- ・意外と専門的な事項についての展示が多く、充実した内容だった。説明員の方々も熱心に説明して頂いたので非序に良かった。
- ・身近なものなのに、あまり意識しないちしつだが、自分達の生活に大きく関わっていることがわかった。パネルの内容が少々難しかったが、スタッフの人の説明がわかりやすくてよかった。
- ・説明員さんは非常に丁寧に話が聞きやすかったです。又、希望としてはつっこんだ質問に答えられるとうれしいです。

【一般の方から】

- ・時間をかけて見学が必要です。走りばしりでは理解ができません。
- ・高知県の地質構造を判りやすくし、よりPRを一般化すること。さらに開催前によくPRすること。
- ・平野を作る実験は、分かりやすかったです。教科書で勉強した事を見られてとても面白かったです。
- ・体験コーナーではとても丁寧に対応してもらった。シームレス地質図は足で踏むのがもったいないと思った。
- ・ペットボトルを使って、液状化の説明を受けたが、非常に分かり易かった。メタンハイドレートは、テレビ等で名前だけは知っていたが、実際に説明を受けたのは初めてで、これからの資源だと思った。
- ・マニアックで、しかも人間味溢れて大変面白かった。たくさん吸収したので、また改めて遊びにきたい。
- ・ユニークな展示が多く良かった。四国の水理地図を作して下さい。

- ・地球の大きな動きを知って、謙虚になれた。研究史というか、研究のしんちよくといった研究の歴史が知れたら楽しい。なにが無理な研究で、そうでないのかわかる。
- ・自分の地元をこうした学術的・専門的な見地から勉強するという機会はなかなか無いので、非常に興味深かったです。皆様これからも頑張ってください。
- ・体験コーナーでは、子供も楽しくきょう味をもってしんげんに聞いていました。
- ・子どもが大学理学部院生で、地質について話をするので興味を持ってきました。実際の生活に生かされる知識や技術として必要と思いました。説明は分かりやすかったです。
- ・入り口がわかりにくかった。体験コーナーが大人にも楽しかった。
- ・説明員の方がたくさんいらして、いろいろききやすかったです。度々高知にも来て下さい。
- ・毎回、地質情報展に同う度に新たな興味を数多く、教えていただく事ばかりです。四国の20万分の1地質図を見て感激(海底、海盆、岬、中央構造線)。佐川地質館へも行く予定。今回びっくりした資料(海洋研究開発機構の方)があった事。この年齢になってやっと南海地震の詳しい事をした。三宅島噴火について種々が判り、改めて見直そうと考えた。会場に来てよかったことの2つ目は、高知県の弓なりの海岸線それぞれの楽しい所を知った。数多くの資料を頂き、誠にありがとうございました。ジオパークを日本にも・・・大賛成。一般者にも協力できますか。期待しています。
- ・室戸の海岸段丘の出き方が解った(海進海退+地震隆起)。
- ・津波予想シミュレーションをインターネットで公開して欲しい。
- ・3時間ぐらい時間が要った。
- ・ていねいに説明してくれて、非常に分かりやすかったです。普段、知りたくても専門的な事なので、周りにいないので聞けてよかったです。
- ・地震に関する資料をいろいろな角度から見る機会に出会えてよかった。説明もよく分かった。このような機会を定例化してほしい。
- ・ていねいな説明でよくわかりました。たくさん情報を一度に得られてよかったし、専門家の方の説明が気軽に聞くことができる機会を持ててありがたかったです。もっと多くの人に参加できるように、広報があれば・・・。
- ・皆さん親切でていねいに説明してくださいました。子供にとっては楽しい時間だったようで、昨日母親と来て今日は私と一緒に来ました。
- ・テレビ放送で知りました。勤務が小学校なのですが児童にもチラシが配布されたらもっと子どもが来たと思います(場所も近いし・・・)。高知は科学館も貧弱で実験などする機会が少ないので・・・。
- ・ていねいに対応して下さりありがとうございました。特に、地ばんの弱い地層であることが解っている土地を次々と開発許可をおろしている自治体に声をあげて行きたい。防災を進めている一方新たな災害地をつくっている矛盾が現実にはたくさんあります。研究者の立場からも、科学的に、きげんな開発を進めないよう声をあげてほしいです。
- ・むづかしいので、よくわからない。説明文が専門的すぎて・・・。
- ・わかり易く、説明して頂き勉強になりました。ありがとうございました。体験も出来たので子供(幼稚園児)楽しめた様です。
- ・昨年も京都で拝見し、大変面白かったので今年も家族で来ました。大人も子供も楽しめる、素晴らしい情報展だと思います。素人の質問にも、いやな顔一つされず、みなさんとても丁寧にわかりやすく説明してくださいました。学校等で、このチラシを生徒に配布して下さったら、もっとたくさんの方が見に来られたと思います。
- ・このような、子供達の教育の為の本格的催しは高知では体験する機会がなかなかないので、とても!!良かった。偶然来てとてもラッキーでした!ありがとうございました。係員も多く丁寧な説明で良かったです。

【地質学会(情報展共催者)会員の皆様から】

- ・学校現場でも活用できるネタ満載でどきどきしました。
- ・一流の研究者の方が積極的に語りかけてくれるのがうれしい。
- ・重要なお仕事に敬意を表します。
- ・毎回の地質情報展を楽しみに見させていただいています。産総研ならではの立派な展示に感心して

います。

- ・地質愛!! 導線をはっきり示すと見やすいです。全体的なストーリー性とかがあると面白いと思います。あとイベントとしてツアーを作ってみてはどうでしょうか?
- ・学会会場から遠い。
- ・いつも、見学のほかに教材用のサンプルをいただくことができうれしいです。今回は、火山灰3種と高知の海岸砂をいただき、ありがとうございます。できれば、地質学会期間の最終日まで開催してほしい。
- ・標本がもっと多い方が内容を理解しやすい。文字の多いパネル・文章の難しいパネルが目立ちます。一般の人に理解してもらうには、もっと易しい方がいいと思います。
- ・情報展があることを、学校(小・中学校)で生徒に知らせてはどうでしょうか。展示内容が良いので、多くの子供に見てもらいたいと思います。

「楽しかったよ」「またやってね」等々、主催者にとって耳障りの良い暖かいお言葉をたくさん頂戴しました。ありがとうございます。決して耳障りの良くない苦情・苦言を排除しているわけではありません。むしろ、面白くなかった人などは、アンケートなど記入せずさっさと帰ってしまうのかもしれませんが。

アンケートの中に、「楽しいイベントだから、小中学校にチラシを配布したり、キチンと宣伝した方がたくさん人が来るよ」という好意的な意見を多数頂戴します。著者は宣伝(チラシの配布等)も担当しており、好意的とはいえ毎回耳が痛くなります。多少、言い訳さ

せていただくと、少なくとも高知市内の小中学校には、宣伝用のポスター(A2サイズ・片面・カラー)とチラシ(A4サイズ・両面・カラー)を、理科担当教諭様に送付しているのです。学校で郵便物を振り分ける方に、単なる宣伝と思われて廃棄されないよう、宛先の下に「高知市教育委員会ほか後援イベントのご案内」と明記し理科担当の先生に渡ることを願っているのです。ただし、全ての学校に多数(全児童数)のチラシを送付することは予算的に困難で、歩いて会場に来られると思われる会場付近の数校には全児童へのチラシ配布をお願いし、殆どの学校には、ポスターと数枚のチラシを送付し掲示による宣伝をお願いしているのです。実際、チラシを手に来てくれた児童もおりますし、何よりうれしかったのはコピーのチラシを手に来てくれた児童がいたことです。多分、会場隣の学校ではなく、チラシを見た先生がコピーを取ってまで児童に宣伝してくれたのだと想像できます。感謝いたします。

とは言え、宣伝方法が今のままで良いとは思っておりません。毎年場所を変えて開催する地質情報展の宣伝につきましては、その地での効果的な宣伝方法のノウハウが乏しいのです。是非とも、お金を沢山必要としない宣伝方法がありましたらご教示下さい。

最後に、皆さんのご意見が全て、若しくは即、反映されないかもしれませんが、頂戴したご意見は全て転記し展示関係者(内部)にお渡ししております。内容を見て励みになる者、次回の構想を練る者様々です。ここに感謝の意を表します。今後も地質情報展をよろしく願い致します。